



日野小だより

令和3年6月2日(水) 第3号

日野小学校の教育目標

豊かな心で
たくましく やりぬく子

かしこい子

やさしい子

たくましい子

制限の中にも充実の「笑顔」

岐阜県内への「まん延防止等重点措置区域への指定」が延長され、岐阜市独自の「緊急事態宣言」も6月20日まで延長となりました。学校でも毎日の手洗いや消毒、マスクの着用、人との距離の確保と三密の場の回避、体調に異変がある場合の登校ストップなど「基本的な感染防止対策」の継続をお願いしているところです。また、校区の見学など校外活動の見合わせや5年生の野外学習の12月への延期など、県の学校運営ガイドラインに沿った対応も実施しております。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。

学校でも昨年度からの経験を活かし、見学に出かけられない内容はタブレットを活用したり、植物の世話など時期が変えられない場合は三密を避けて実施したりと、できる方法を工夫して進めています。

教室の中ばかりの活動が少し広がり、仲間とのかかわりが復活しつつあることで、制限がある中でも子どもたちの笑顔が増えてきています。広くワクチン接種が進み、新型コロナへの心配が無くなる日が来るのが待ち遠しいです。



■小さな交流が始まっています…



5月に各学年でスポーツテストを実施しました。種目数が多く、1・2年生では自分の記録を数えるのも大変です。そこで、5・6年生が種目の実施を手伝ったり、回数を数えたりするなどの手伝いをしました。「もうちょっとだよ!」「がんばって!」と励ましの声をかけながら進めていく中で、学年を越えた『つながり』が生まれてきました。

登校後に1年生が教室や廊下で6年生と簡単な遊びをしたり、2年生から5年生へお礼のメッセージが届いたり、昨年度はコロナ禍で実施できなかった学年間の交流が、自然に始まっていることがとても微笑ましいです。



■ビデオ視聴での「交通安全教室」

5月18日(火)に、全校で自転車安全教室を実施しました。昨年度日野小では、自転車での交通事故が2件発生しました。子どもたちの行動が活発になる時期に向けて、ルールを守った安全な自転車の乗り方を学ぶことはとても重要となります。本来なら外部から指導者に来ていただくのですが、岐阜市の緊急事態宣言下では講師にお願いができません。学年に応じたビデオ視聴で学習を進めました。子どもたちは真剣な表情で学んでいました。



昨年度は2件の飛び出し自転車事故がありました。自転車では必ずヘルメットを着用すること、交差点では一旦停止して左右を確認することをご家庭でもお話しください。

お車での児童の送迎についてのお願い

史上2番目の早さで梅雨入りした影響からか、このところお車での児童の送迎が増えてきており、駐車場付近や周辺道路で渋滞となることも多いです。そのため、通行される方や近隣の方からの苦情も受けている状況です。

様々な事情があるかと思いますが、児童は徒歩での登下校を原則とし、お車での送迎は体調不良や急用など特別な事情の場合とお願いしたいです。皆様のご理解とご協力をお願いします。また、南門は通級指導教室に来校される他校の保護者用です。児童の安全のためにも駐車許可証のない方のご利用は控えてください。

なお、西門を利用される方も、なるべく駐車時間を短くし、周辺道路に影響が出ないようにご協力ください。事故が起きる前に現状を改めていきたいです。保護者の皆様のご理解ご協力を何とぞお願いします。